

広東省深圳において日本人児童が逝去された事案発生から
1 カ月が経過して

2024 年 10 月 18 日

中国日本商会

広東省深圳において、通学途上で日本人児童が襲われ、治療の甲斐なく逝去された事案の発生から、1 カ月が経過しました。

この間、石破総理大臣、上川前外務大臣、岩屋外務大臣、柘植副大臣、金杉駐中国特命全権大使等、日本政府各位から中国政府への働きかけ、加えて、石破総理大臣の施政方針演説での言及に感謝申し上げます。

国慶節の休暇が明け、在中国日本人学校では対面授業が全て再開されました。一連の働きかけにより、登下校時の学校門への公安職員配置、一部地域ではバス停への警備員配置が実現しております。

引き続き、学校の安全を実現する諸施策と、それを実現する予算の確保と実行を期待致します。商会幹部も機会ある毎に、中国政府幹部に邦人の安全確保のお願いをして参ります。